



JPX

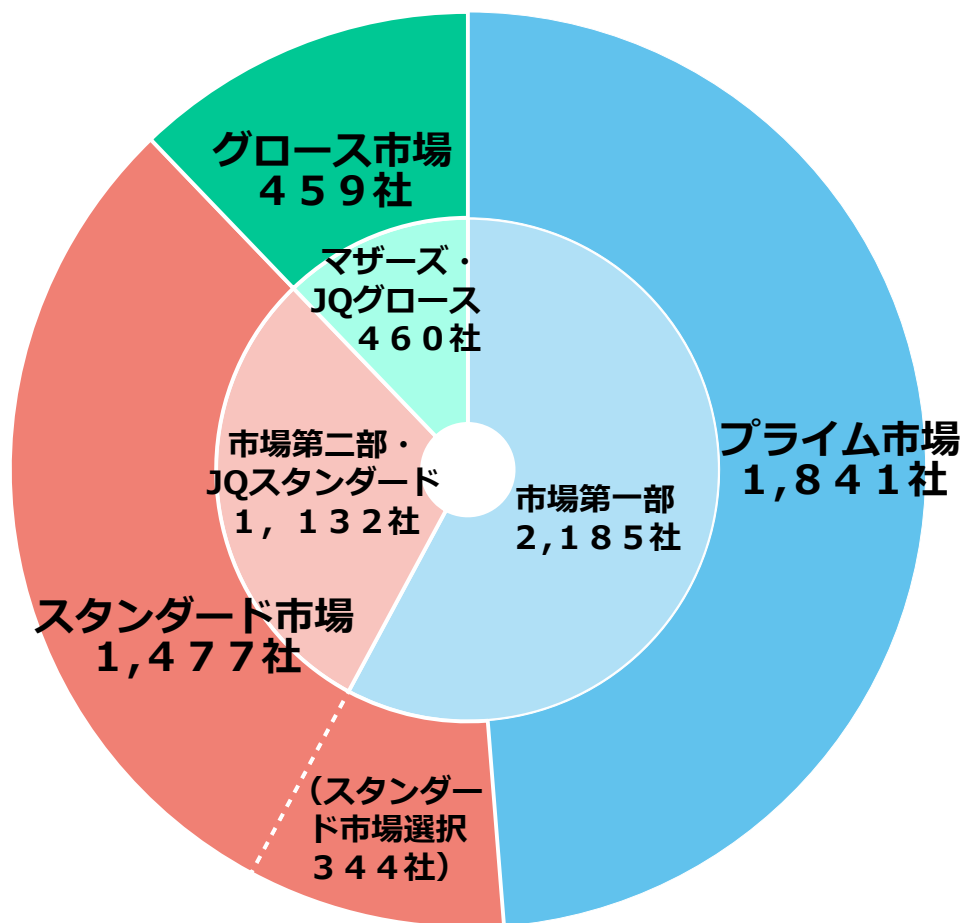
新市場区分の選択結果について

2022年1月11日
株式会社東京証券取引所

新市場区分の選択結果について

新市場区分の選択結果

(内円：現市場区分、外円：新市場区分)



上場会社数：3,777社
(1月11日時点)

プライム市場を選択した会社（1,841社）

- CGコード改訂を踏まえた一段高いガバナンス（取締役会・英文開示等）への取組、流動性の一層の向上のための売出、事業ポートフォリオの積極的な見直し、親子上場の解消など積極的な動き
- 上場維持基準に適合していない296社は、基準適合に向けた計画を開示し、成長戦略の実施による企業価値向上、政策保有株縮減や自社株消却等による流動性改善に取り組む

スタンダード市場を選択した会社（1,477社）

- 市場第一部上場会社のうち344社が、自社の事業環境や経営戦略等を踏まえ、企業価値向上に向けて自社に最適な市場区分として選択
- JQスタンダード上場会社は、新たにコーポレートガバナンス・コード全原則への対応に取り組む

グロース市場を選択した会社（459社）

- 新たに「事業計画及び成長可能性に関する事項」を開示し、今後の成長に向けた施策に取り組む

(参考) プライム市場の上場維持基準に適合していない会社の動向

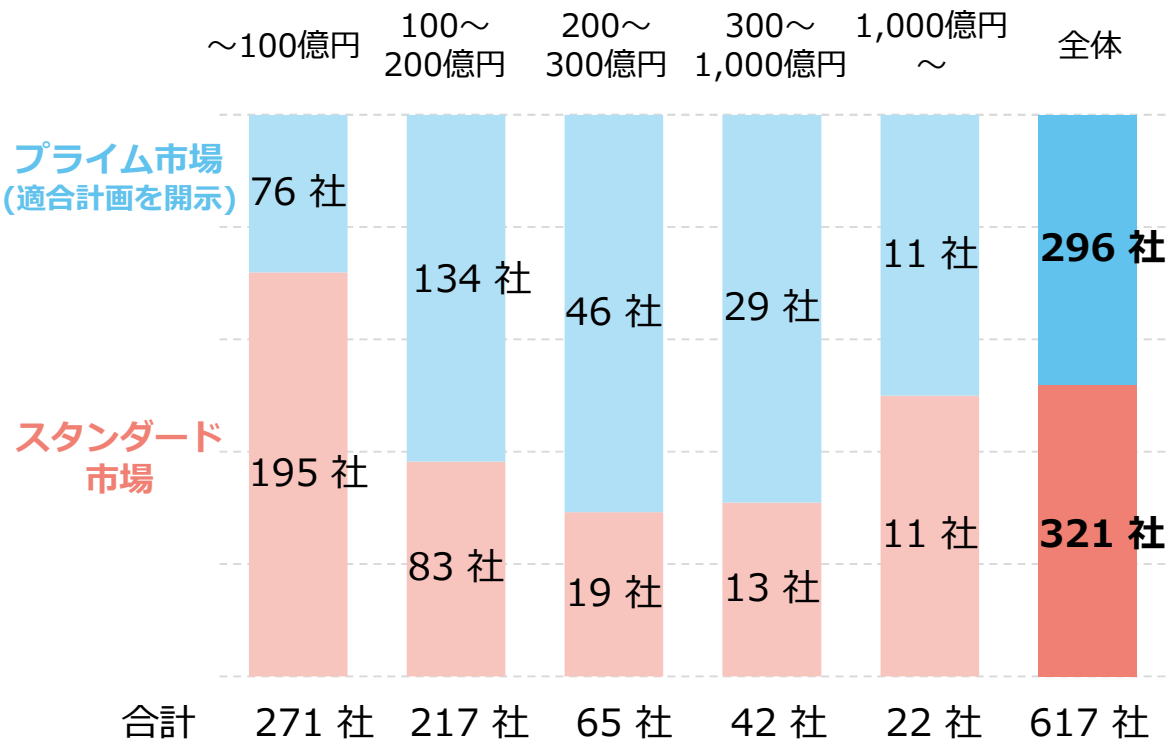
合計	プライム市場 (適合計画を開示)	スタンダード市場
617社(※1)	296社	321社(※2)

(※1) 移行基準日(2021年6月30日)時点の664社から47社減少(流通株式の再計算(二次判定)により44社減少、上場廃止により4社減少、市場第一部への市場変更で1社増加)

(※2) 監理銘柄(確認中)に指定されている7社を含む

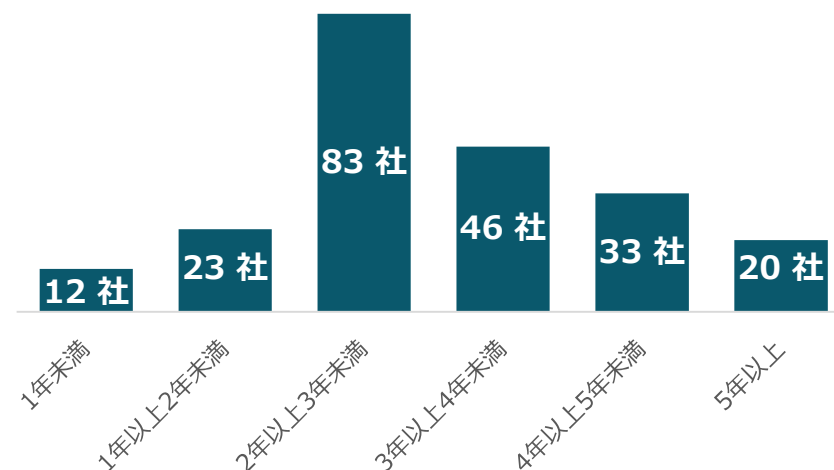
(時価総額別の動向)

(上場維持基準に適合していない会社数)



- 流通株式時価総額 : 217社
- 流通株式比率 : 36社
- 売買代金 : 84社

(流通株式時価総額の適合に向けた計画期間)



(参考) 各市場区分で上場維持基準への適合計画を開示した会社数

現市場区分\新市場区分	プライム市場	スタンダード市場	グロース市場	【参考】 上場会社数
市場第一部	1,841 社	344 社		2,185 社
市場第二部 ・ JASDAQスタンダード		1,132 社		1,132 社
マザーズ ・ JASDAQグロース		1 社	459 社	460 社
合計	1,841 社	1,477 社	459 社	3,777 社
うち上場維持基準への 適合計画を開示	296 社	212 社	46 社	554 社

(参考) 今後のスケジュール

時期		内容	備考
2022年	1月11日	市場選択の結果を公表	■ 東証ウェブサイトにて公表 ※ 市場変更等が生じた場合は随時更新
	4月4日	一斉移行日	■ 新市場区分への移行完了 ※ 新市場区分の上場維持基準は4月期決算会社から適用開始（引き続き基準未達の場合には、事業年度末から3か月以内に適合に向けた計画の進捗状況を開示）
	7月頃	プライム市場上場会社の改訂コードに基づくコーポレート・ガバナンス報告書提出（3月期決算会社）	■ プライム市場向け原則のコンプライ・オア・エクस्पラインを開示
	10月末	TOPIXのウェイト逡減開始（四半期ごと10回に分けて実施）	■ 対象銘柄は10月7日に東証ウェブサイトにて公表
2023年	10月末	TOPIXのウェイト逡減の再評価	
2025年	1月末	TOPIXのウェイト逡減終了	